「三鷹市自治体経営白書2014」を発行しました

「創造的な自治体経営」を目指して

「三鷹市自治体経営白書2014」

平成25年度の市の主な取り組み状況をまとめた「三鷹市自治体経営白書2014」を発行しました。

自治体経営白書は、1年間の市政の取り組みを明らかにするために毎年発行し、今回で13年目となります。本編では、24年3月に確定した第4次基本計画、行財政改革アクションプラン2022などに基づく取り組みと達成状況、達成・未達成を踏まえた課題などを掲載しています。また、別冊の資料編では事業評価対象事業の評価表全件を掲載しています。

これにより、行政の透明性を高めるとともに市民のみなさんと情報を共有し、市民参加と協働のまちづくりを進め、「創造的な自治体経営」の確立を目指します。　問企画経営課☎内線2150

自治体経営白書の構成と特徴

特別寄稿

「ICTと『コミュニティのちから』―超高齢社会の課題解決にむけて」

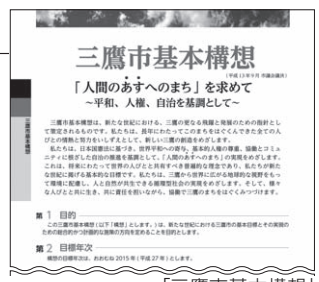
ICT(情報通信技術)を活用した地域のつながりが人々の健康増進に役立った事例などを紹介するとともに、市が長年培ってきた市民と行政の協働の実績を活かしたICTの活用について、慶應義塾大学教授の金子郁容さんに寄稿していただきました。

「ビッグデータ、オープンデータを活用したまちづくり」

ビッグデータ、オープンデータを活用したアプリ(ソフトウェア)などを紹介するとともに、市がそれらを活用したまちづくりに取り組む際のポイントなどついて、内閣官房政府CIO補佐官の平本健二さんに寄稿していただきました。

第Ⅰ章

基本構想で定める「自治体経営の基本的な考え方」に基づく取り組み


三鷹市基本構想
「人間のあすへのまち」を求めて
～平和、人権、自治を基調として～
第1　目的
第2　目標年次
「三鷹市基本構想」
平成13年9月市議会議決

平成25年度の主要な取り組みについて「防災出前講座の取り組み及び『下連雀六丁目防災広場』の開園」など、6事業とコラムを掲載しています 表1。

表1 「自治体経営白書」第Ⅰ章に掲載している取り組み

防災出前講座の取り組み及び「下連雀六丁目防災広場」の開園
三鷹市立南部図書館開館に向けた取り組み ―図書館の未来を拓く新たな施設づくりと特色ある活動の推進
地域包括支援センターとの連携による「認知症にやさしいまち三鷹」の推進
環境への負担の少ない「サステナブル都市」実現に向けた取り組み ―エコタウン認定
持続可能な下水道経営の確立に向けた取り組み―下水道使用料の改定
組織統合による市税等の徴収体制の強化
(コラム)「中田喜直生誕90周年記念歌碑」をゆかりの井の頭恩賜公園に建立

第Ⅱ章

第4次基本計画の達成状況

第4次基本計画の33施策の「まちづくり指標(注)」や「平成25年度の成果と26年度の取り組み課題」を、グラフを用いて分かりやすく掲載しています。

【まちづくり指標の達成状況】

第4次基本計画で設定した「まちづくり指標」全73件のうち、平成24年度と比較すると約65%の指標で成果が向上しています。

【事業評価の結果】

基本計画に掲載する主要事業などの個別事業の取り組み状況と成果について、平成25年度の事業評価対象事業(83件)の評価結果と概要を掲載しています。

事後評価結果と評価レベルの集計結果は、表2 のとおりです。

(注)「まちづくり指標」：基本計画では、施策の目標を明確にするという観点から、客観的に把握できる施策ごとの目標を設定しています。

表2 平成25年度事業評価―事後評価結果と評価レベルの集計

評価レベル	事業数
① 当初計画時に想定していた成果を上回るもの	13
② おおむね計画通りの成果があったもの	65
③ 当初計画時に想定していた成果の7割未満だったもの	5
④ 年度途中に取組方針などが大きく変更したなど、当初計画の目標を達成できなかったもの	0

第Ⅲ章

「各部の運営方針と目標」の達成状況

平成25年度
「各部の運営方針と目標」
平成25年5月策定

「各部の運営方針と目標」は、平成25年度における各部の達成目標を明確にして部内運営を行うための実施方針などを示しています。本章では、その達成状況について、個別事業とその目標の実績を掲載しています。

※平成26年度の「各部の運営方針と目標」は市ホームページでご覧になれるほか、相談・情報センター(市役所2階)などでも公開・配布しています。

第Ⅳ章

行財政改革アクションプラン2022の達成状況など

行財政改革アクションプラン2022では、「事務事業総点検運動」と「公共施設総点検運動」の2つの主要な取り組みと11の体系を掲げ、体系ごとに最重点課題などを設定しています。本章では、行財政改革の取り組みとして、アクションプランに掲げる課題の中から平成25年度に効果があったものや、「事務事業総点検運動」などによる事業見直し事例などを掲載しています。

なお、25年度に実施した「事務事業総点検運動」などでは、92件の事業見直しにより約2億4,000万円の削減を図りました。

第Ⅴ章

三鷹市の財政状況

平成24年度までの決算データをもとに、市の歳入・歳出などに関する財政状況を明らかにするとともに、経常収支比率などの財政指標を示しています。

また、「総務省方式改定モデル」により、財務諸表(貸借対照表、純資産変動計算書、行政コスト計算書、資金収支計算書)を、普通会計ベースなどから分析しています。

24年度の財政目標の達成状況は、表3 のとおりです。

表3 主な財政目標の達成状況

区分	目標値	平成24年度実績
経常収支比率	おおむね80%台を維持（特殊要因による場合であっても90%台前半に抑制）	93.4%
公債費比率	おおむね10%を超えないこと	7.0%
実質公債費比率	おおむね7%を超えないこと	3.9%
人件費比率	おおむね22%を超えないこと	15.2%

資料編

平成25年度の事業評価対象事業の評価表を掲載し、個々の事業の取り組み状況や成果を明らかにしています。また、24年度の財務諸表(詳細版)を掲載しています。

◆「自治体経営白書2014」へのご意見をお寄せください

自治体経営白書の全文は、資料編も含め、市ホームページに掲載しています。また、相談・情報センター、市民協働センター、市政窓口で公開・配布(配布は本編のみ)しているほか、図書館、コミュニティセンターでも閲覧できます。

平成25年度の事業評価対象事業の取り組みや評価内容について、みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。いただいたご意見・ご感想は、26年度の事業執行や27年度の予算編成などの参考にさせていただきます。

問企画経営課☎内線2150・FAX 48-1419・✉kikaku@city.mitaka.tokyo.jp